

# 第 11 回 小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理 施設運営連絡会傍聴報告

2020年09月19日

小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設は2019年04月から稼働を開始し、施設稼働と同時に小平・村山・大和衛生組合と近隣住民間で、運営連絡会が開設され、昨年迄に10回の連絡会が開催されましたが、本年に入り新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、開催が中止されておりました。今般09月19日に第11回の運営連絡会が開催され、衛生組合側から「本年01月～08月の間の稼働状況報告」がされた後、運営連絡員と種々の質疑応答がありました。

運営連絡会終了後工場内見学及び屋上にて「シャボン玉」による排気口からの排気の流れの確認を行いました。尚現在新型コロナウイルス感染拡大防止の処置により工場見学は中止されております。

以下工場見学状況の報告を致します。

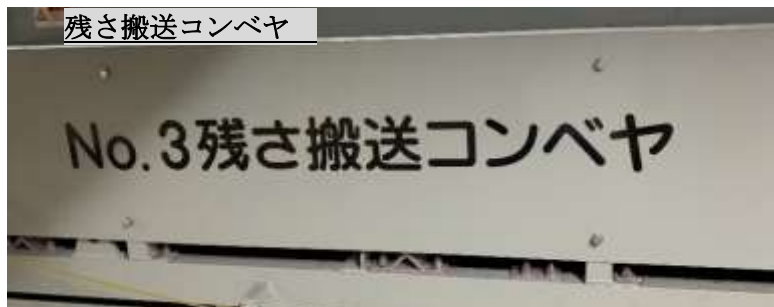
ベールの貯蓄状況  
(プラスチックを圧縮；重量約200kg)



ベールを作る圧縮機



残さ搬送コンベヤ



職員からゴミ分別コンベア室の説明状況



ペットボトルの分別区分サンプル



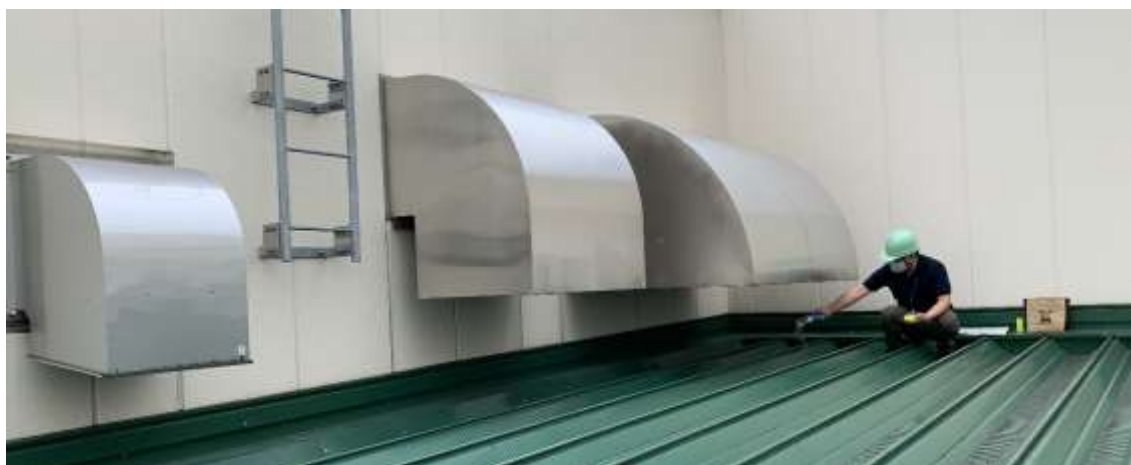
不適物質の分別状況(下記の様な様々な  
不適物質が混入されています)



比重差選別機



屋上の状況



排気口から「排出の排気」の流れをシャボン玉を使用して確認しました。



以上